

地域づくりに
貢献する

阿見町商工会

商工あみ

発行所 阿見町商工会
阿見町阿見3842-4
TEL0298-87-0552
FAX0298-87-0342
発行責任者 千葉力三

商工会員数 940名
青年部員数 42名
婦人部員数 99名

阿見町内にある商店で利用可能な

共通ポイントカード導入を検討

現在、阿見町スタンプ会で発行しているスタンプ券に変わる、新しい消費者サービスの方策として、町内共通ポイントカード導入の検討がはじまった。



右は、江戸崎町商業協同組合で使用しているカード。上は、竜ヶ崎スタンプ会で使用しているカード。

阿見町スタンプ会は各加盟店間の連携と商業の発展、そして地域住民との親密な関係を築こうと昭和43年に設立され、今日に至っている。スタンプ券は100円毎に1枚貰え、所定用紙に貼って使用。スタンプ券で台紙が一杯になると1枚毎に200円の買い物ができる。そして台紙を集めると、特典を受けられ、イベントに参加できるなど、多くの人達に利用されている。しかし、社会構造の変化は設立当時の地元商業環境を大きく変えてしまった。

要がある。今までの事業方向の転換と、消費者の支持を得るための方策として、消費者にも店側にもメリットのある「ポイントカード」の導入について検討を始めた。スタンプ券の欠点は、台紙に貼る手間、かさばるために保管・管理の面倒さがある。更に、お店によってはスタンプ券をもらえたり、もらえなかったりする苦情も、ちらほら聞こえてきている。現代は、誰もが何らかのカードを保持し利用している。カードを利用するのは当然特典を期待しているからだ。楽しいイベントに関連したうれしい特典は、店のイメージアップや売上増進につながってゆく。ポイントカードは地域小売業と消費者のつながりと活性化を促進させる可能性があると、導入の検討を始めたのである。

ポイントカードサービスとは

加盟店で買い物をしたお客に対し、金額に応じたポイントを増やしてあげるサービスで、お客が規定のポイントを貯めるとカードが満点となり、金券として利用したり、盛りだくさんのイベントに参加できる特典を持つ。スタンプのように券を集めるのではなく、一枚のカードに点数を蓄積していくのでかさばらない。

◆加盟店と協力店の違い◆

加盟店がもらえ、満点カードが利用できる。ポイントがもらえないが、満点カードが利用できる。

ポイントカードのメリット

- 消費者のメリット
- カードを提示することで無理なく意思表示でき、ポイントをもっともらい損ねることがなくなる。
- 持ち歩くのに便利で貼る手間もないので集めやすい。
- かさばらない。
- シール方式の満点台紙と異なり、満点カードは金券らしく協力店で流通するのに適している。
- システムは従来のスタンプ券と同じ。
- スタンプ券の切り取り、数える手間、倍額セールの時に計算する必要がない。
- 全ての消費者にポイントを提供する姿勢を作りやすい。
- 精算業務も集計結果が出るので非常にラク。
- 商品の価格を下げずに倍セールのなどでポイントを積極的に提供することによって消費者に満足してもらう姿勢をつくりやすい。

○カード1枚でもイベントなどの面でインパクトを持たせ、満点カードをどんどん利用してもらうことで、生活者に会全体を認めてもらう手段となる。

○スタンプ方式よりも紛失が少なくなり、満点カードの回収率が高くなるので、会の運営資金の調達力も上がり加盟店にも還元される。

ポイントカードが幅広い消費者層に浸透・利用されるには、いかに多くの業種が加盟店になる事が重要である。一枚のポイントカードが町中のお店で使えるようになれば、子供からお年寄りまでたくさんの消費者が、町内での買い物でポイントを集める楽しみができるのだ。

町内にはたくさんの業種のお店がある。食品店、クリーニング店、美容室、金物店、時計店、薬局、酒店、衣料店、写真店、精肉店、模型店、文具店、家具店、自転車店など枚挙に暇がない。

現在のスタンプ会員がカードに移行するのはもちろん、新規のカード加盟店のたくさん参加を期待している。



設立準備委員会を設置

組織化特別講習会

ポイントカードの導入といっても一朝一夕にできるものではない。さまざまな準備が必要になるので、前述のようなことを踏まえ、阿見町スタンプ会を運営する役員および商業サービス業関係役員を対象にして、ポイントカード事業に関する講習会を開催した。(2月19日)

「ポイント事業の活かし方」というテーマで、中小企業診断士の福嶋 覚氏により、ポイント事業の基礎を学んだ。流行らない商店街カードの欠点の説明から始まり、カードの持っている機能や運営の秘訣、イベントの企画、そして情報の活用の方から顧客の分析に至るまでの一連の行程の説明を受けた。

今後の事業の進行に必要なポイントカードの概略の講義はとて参考になった。

カード事業実施地域視察

とりあえず、ポイントカードとはどんなものかを理解・体験するために、実際に「スタンプ券」から「ポイントカード」に移行したという近隣の地域の視察を行った。

「ちよだポイントカード会」、「江戸崎町商業共同組合」、「竜ヶ崎スタンプ会」の三会に協力を得て、ポイントカード導入のいきさつや、スタート時にかかる費用、それまで利用していたスタンプ券の取扱いについて、話を伺った。

利用客をつかむにはポイントカードに付随する魅力ある特典やイベントの企画はもち

ろん、実際に運用の始まる前の準備・事前PRが特に重要であることなど、経験上実のある話を聞くことができた。

ポイント委員会(仮称)の設立準備委員会の設置

今後、実際にポイントカード事業を進めるに当たり、これまで日本各地で実績のあるカード会社4社による合同説明会を行った後、各カード会社の見積書上での比較を行った。安いから良く、高いから安心だという事もない。実際に運営が始まってからの十分なバックアップや、万全なアフターケアを重視した。慎重な検討の結果、全委員の一致により日本カード株式会社(国内最大手)の指導を受けることになった。

続いて、ポイントカード委員会(仮称)の設立準備委員会の発足時期と構成委員の確定、そして規約などの制定問題についての話し合いが執り行われた。

その結果、設立準備委員会を6月に発足・スタートさせることが決定した。なお、主な構成委員は次の通り。

設立準備委員会

【委員長】

長南俊一(か ど や)

【副委員長】

松本三男(松 本 商店)

湯原英雄(ゆはらストア)

米川幸雄(割烹 みとや)

石部洋介(家具の店 樹里)

以上の五名を中心にして、阿見町でのポイントカード事業を普及・成功させるため、加盟店一〇〇店舗の実現と年内のスタートを目指す積極的の活動して行く予定。

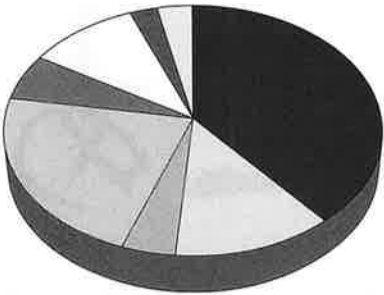
平成11年度

通常総代会

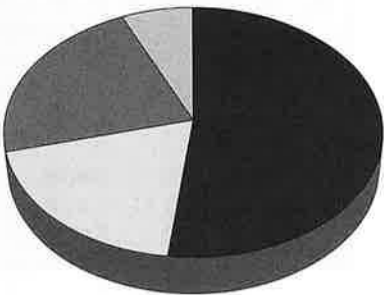
5月25日、阿見町商工会において、平成11年度第38回通常総代会が行われ平成11年度商工会事業・予算等が可決された。

総予算 8,286万円

収入



支出



平成10年度 事業報告

昨年の日本の経済は、景気の後退が深刻化し、企業倒産の件数・金額、そして、失業率は戦後最大を記録しました。

また、金融機関の中小企業に対する貸し渋り、加えて気象変動による多大な被害が季節的な商品に影響するなど、まさに多事多難な年で、私達を取り巻く環境は昨年以上に厳しいものでした。

しかし、政府の金融システム安定化努力、「中小企業金融安定化特別補償制度」の設定など「経済再生」にかける意気込みが諸景気対策の実行に見られ、一部に「変化の胎動」も見られるとの見方も出てきた年でもありました。

茨城県商工会連合会では、中小企業危機突破大会の開催などの運動を展開しました。

阿見町商工会では、経営改善普及事業を中心とした事業の推進や、地域社会の活性化事業を展開しました。

今後の商業活性化の観点から「ポイントカード」導入にむけた、ポイントカード委員会（仮称）の設立委員会を充足、関連諸研修会を実施しました。また、町に対する建議活動として、町の土木建設工事と、商業まちづくりに係る要望を町に提出したほか、町の地域振興券交付事業のための特定事業者募集窓口として多数の業者を集めました。

県の補助事業として開催した「パソコン研修」は、たいへん好評を博し、会員のパソコンの利用に対する興味の深さが伺えました。

主な継続事業のなかでは、「まい・あみまつり」を通じた、まちおこしへの積極的な協力を、10周年を迎えた「商

工福祉まつり」での、特別ゲスト・松居直美さんの楽しいミニコンサートは来場者に大変喜んで頂けたと思います。

その他、会員相互の親睦や健康増進を目的としたソフトボール大会、ゴルフ大会、会員・従業員研修、役員による共済事業の推進、金融幹旋、顧問税理士・職員による確定申告の相談、経済講演会、健康講演会、会員健康診断、広報紙「商工あみ」の発行、オリジナルカレンダー制作等、多くの事業を実施しました。



経済社会の構造変化が進行し、日本経済は今や剣が峰にあると言われています。この状況下で中小企業が発展基盤を強固にしてゆくには、多岐に変化する市場や消費者のニーズに敏感に対応した付加価値の高い財貨・他に見られないサービスの提供を基本とした上で各企業が「経済革新」「技術革新」に目覚めることであるとされています。

- ◆ 組織
 - 個人事業会員 五八〇名
 - 法人事業会員 三六〇名
 - 商工会員総数 九四〇名
- ◆ 関係組織団体
 - 労働保険事務組合 阿見代理所
 - 茨城県火災共済協同組合 阿見代理所
 - 小規模企業共済 阿見町扱所
 - 関東自家用自動車共済 協同組合阿見代理所
 - 竜ヶ崎法人会阿見地区会 二五五名
 - 阿見町青色申告会 二七一名
 - 阿見町食品衛生協会 二二三名
 - 阿見町スタンプ会 六八名
 - 阿見機械金属工業会 二三名
 - 阿見町企業連絡協議会 八九名
- ◆ 商工会役員組織
 - 会長 一名
 - 副会長 二名
 - 理事 二六名
 - 監事 二名
- ◆ 事務局機構
 - 事務局 長 一名
 - 経営指導員 三名
 - 補助員 二名
 - 記帳専任職員 一名
 - パートタイマー 一名

平成11年度事業計画

昨年は景気低迷が深刻化し、我々中小企業を取り巻く環境は、厳しいものでした。政府も内閣の命運を賭けて「経済再生」を図るために景気対策に取り組みました。そしてその効果が株価の回復や景況感の改善にあらわれだし企業マインドにもやや明るさが見えてきたようです。

しかし、設備投資は低調で個人消費は上を向かず、依然として厳しい環境にあることには変わりありません。

阿見町は首都圏のベクトラウンとして人工の増加が確実視され、それに伴う都市化により中型店の進出が街中中心部に顕著にみられています。

そして現在の大店法に代わる大規模小売店舗立地法などの「街づくり3法」が来年6月に施行されるのを目前にして、大型店の新たな動きも十分予想されます。これから先、商業界における地域間の競争が激化するにつれて、地元業者を取り巻く環境は今以上に厳しくなると思われま

これらの状況と今後の阿見町商工業・まちづくりを展望した時、真に総合的な指導団体としての商工会が果たすべき役割と重要性は更に増していくと認識しています。

今年度は、経営改善普及の充実強化策として、経営指導員による巡回指導の強化、専門家（中小企業診断士や弁護士）による特別相談窓口の設置を検討します。地域総合振興事業の充実強化策としては昨年度に引き続き「ポイントカード導入」の検討・実施を図りたいと考えております。そして共通商品券発行など地元業者の活性化策の検討・環境整備に努めたいとも考えています。



また、商工会を情報発信基地として捉えた「インターネット交流事業」も県の補助事業として実施する予定です。昨年好評だった「パソコン研修」は会員からの「継続してほしい」との要望にこたえて今年度も実施する予定です。年内の事を考慮するのはもちろんのこと、数年先の将来を考慮するの忘れてはいけません。町の将来を見据えた次世代を担う良きリーダーの育成を中心とする下部機関の育成強化や各部会の活動内容の充実、そして特産品の開発研究や市制施行目前にしての町への建議活動の強化と実現を図りたいと考えています。

あみ商工福祉まつりをはじめ、講習会や講演会など主な継続事業は例年通り実施して参ります。21世紀という新しい時代を目前にして、地域の中核的存在である商工会と致しましては、その存在意義を自覚しつつ、商工業活動に対する意欲と使命感を持って、『活動内容の質的向上』を目指して前進していきたいと考えております。

行政をはじめ関係諸機関のご指導をお願い申し上げますと共に、会員各位のご支援ご協力をお願い申し上げます。

平成11年度 商工会の主な予定行事

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
商 工 会	理 事 会											理 事 会	
	金 融 審 査 会												
	監 査 役 員 会 総 代 会	会 員 研 修	役 員 研 修	ソフトボール大会		従 業 員 研 修		新 春 経 済 講 演 会		経 営 者 講 演 会		確 定 申 告 相 談	
		商 工 あ み 発 行	珠 算 検 定	パ ソ コ ン 研 修		会 員 ゴ ル フ 大 会		会 員 健 診		珠 算 検 定		珠 算 検 定	
商 工 福 祉 ま つ り 企 画 実 行 委 員 会		商 工 福 祉 ま つ り 実 行 委 員 会	珠 算 検 定		商 工 あ み 発 行		年 末 調 整 説 明 会		商 工 あ み 発 行				
青 年 部	通 常 総 会 親 睦 ゴ ル フ 大 会		役 員 会		講 習 会		役 員 会	講 習 会	役 員 会	視 察 研 修			
婦 人 部	役 員 会	通 常 総 会	役 員 会	講 習 会	講 習 会 役 員 会	視 察 研 修	役 員 会	30周 年 記 念 事 業	講 演 会	福 祉 施 設 訪 問			
ス タ ンプ 会	役 員 会	一 泊 招 待		日 帰 り 招 待	役 員 会		抽 選 会 役 員 会			役 員 会	総 会		
食 品 衛 生 協 会		役 員 会 総 代 会	保 菌 検 査	立 入 検 査	役 員 会		役 員 会	講 習 会 講 演 会					
青 色 申 告 会		役 員 会 婦 人 部 役 員 会	総 代 会 婦 人 部 総 会		役 員 会 講 習 会			決 算 説 明 会					
竜 ヶ 崎 法 人 会		通 常 総 会	地 区 会 総 会 講 習 会		役 員 会 講 習 会			役 員 会	講 演 会				
企 業 連 絡 協 議 会	総 会 親 睦 ゴ ル フ 大 会		役 員 会		視 察 研 修 会			役 員 会	講 演 会 新 年 会		総 会 準 備 委 員 会		
機 械 金 属 工 業 会		総 会	役 員 会	講 習 会		研 修 会	講 演 会				ポ ー リ ン グ 大 会	講 習 会	
各 部 会	役 員 会	各 部 会 活 動											

- ◆二級合格者◆
- 分部まどかさん (阿見町)
- 中川直哉さん (千代田町)
- 戸柱佑紀さん (千代田町)
- 加藤新さん (千代田町)
- 鵜澤逸人さん (千代田町)



◆一級合格者◆
渡部菜美さん (阿見町)

次回珠算検定試験のお知らせ

ソロボン合格おめでとう

全国商工会連合会が主催する第112回珠算検定試験が阿見小学校で2月21日に開催され、59名の受験者は真剣なまなざしで挑戦しました。合格者は次の通りです。(一、二級のみ掲載)

◆二級合格者◆
第114回珠算検定試験
日時 平成11年9月19日(日)
申し込み締切日 平成11年8月27日(金)

◆一級合格者◆
第115回珠算検定試験
日時 平成11年11月14日(日)
申し込み締切日 平成11年10月15日(金)

申し込み、問い合わせは
阿見町商工会までどうぞ



新青年部長
根本 保男氏

新・青年部長はやる気十分!

5月17日に行われた青年部総会において、役員改選が行われ、正副部長の変更があり、新部長に根本保男氏(根本親光サービス(株))が決定した。

また、同氏は5月20日、北茨城市で行われた茨城県青年部連合会通常総会にて青年部県南ブロック長、並びに県青連常任委員に任命された。

今後は阿見町商工会青年部が県南ブロック青年部の中心として活動して行くこととなるので、部長を始め各部署の積極的な活動が期待される。

「任命された以上、任期の2年間はしっかりとやるつもりである。次に部長になる人のためにも、良い体制で引き継げるよう努力する」と根本部長はやる気十分である。

根本部長は今までにない活動の方策を提案しており、青年部内に、2つの委員会を設置する予定。役員会で提案された案に基づき、それぞれの委員長のもと、様々な企画と綿密な計画を立ててゆく。

青年部の存在意義は、次世代の阿見町商工業を引っ張って行く人材の育成にある。

勉強会だけでは決して得ることのできない、地域青年部員間の更なる信頼関係や協同性を築き上げるためにも、この方策の成功が望まれる。

おめでとう、ソロボン!

ご存じですか?

★★★わずかな掛け金で安心な制度★★★

掛け金は1口2000円で3つの特典

まず、融資

1口2000円で100万円以内の融資が申し込みます。

それと、生命保険

加入と同時に自動的に生命保険に加入になり、年齢によって異なりますが1口2000円で、100万円の保険金が支払われます。

さらに、貯蓄

毎月の掛け金から年に1回保険料と手数料が差し引かれ、残りが貯蓄積立となります。満期時に貯蓄積立金と満期配当金を加算し、10年後にお支払いになります。

商工貯蓄共済です。

新規入会者

- ◎小松崎植木園
- ◎小松崎 護 (三区)
- ◎エヴァグリーン竹澤
- ◎竹澤 鉄男 (若栗)
- ◎(株)ハイマート
- ◎間々田 弘 (二区)
- ◎(株)サービス業部会
- ◎(株)阿見ゴルフクラブ
- ◎福山 康男 (上条)
- ◎(有)木下自動車工業
- ◎木下 栄一 (若栗)
- ◎茨城明星(株) 味の民芸
- ◎毛利 昭男 (中郷東)
- ◎中華料理琳陵
- ◎沼田 光正 (阿見台)
- ◎横町香番
- ◎山口 義雄 (中央)
- ◎フィッシュ・三宅
- ◎三宅 茂 (上郷)
- ◎寿しかつ
- ◎村田 克己 (二区北)
- ◎(株)かね喜
- ◎大槻 利夫 (西郷)
- ◎エリカ美容室
- ◎村崎 絃子 (中郷東)
- ◎美恋堂
- ◎笠原 正一 (中央)
- ◎(有)ヌマジリ洋菓子店
- ◎沼尻 昇 (青宿)
- ◎土木建設業部会
- ◎(有)ミサオ工務店
- ◎小松崎 操 (大形)
- ◎福岡建材工業
- ◎福岡 正明 (鈴木)
- ◎松下建築
- ◎松下 浩之 (三区)
- ◎新成建設(株)
- ◎佐藤 智 (上郷)
- ◎八木設計事務所
- ◎八木 勇 (若栗)
- ◎ウォーター・ワーク社
- ◎平岡 忠男 (掛馬)
- ◎飯島電気
- ◎飯島 光城 (掛馬)
- ◎工業部会
- ◎(有)コエイ
- ◎篠内 廣志 (三区)

No.19

こんにちは お店訪問

グリンデルワルト

(有)又マジリ洋菓子店

こだわりのパンはなかなか?

さて今回は、青宿の大火事から見事に復活し、昨年11月に再オープンを選じた、瀟洒な店構えの「グリンデルワルト」(パン製造販売)をご紹介します。

グリンデルワルトという店名は、又マジリ洋菓子店の二代目、卓士さん・留美子さん夫妻が拳式し滞在したスイスの地名で、緑草に覆われた山に囲まれる景色の美しい小さな町だそうです。



一定にするため、必ず一晩ねかせてからパン作りにとりかかるのです。生地に使っている酵母も、自店で開発、培養した何種類もの酵母を、焼くパンの種類に合わせて活用しています。

パンを焼く器具にもこだわりの、特製の石床のオーブンなどは、本来のフランスパンを焼くには欠かせません。

当店では売り場とパンの製造工房が繋がっており、工房の様子がお客に見えるようになっていきます。「手作りのパン」である事を見せて、お客様に安心してもらうためと、作業の様子が常にお客様に見られているという店側の緊張感を保つためです。

青宿の大火事で店舗を焼失し、今回新しく再建するにあたり、今後の店を発展させていく卓士さんの意見を尊重して、思いきってパン工房として再スタートしました。

以前の洋菓子作りで培った技術とパン作りを融合させたパン作りにはこだわりがあり決して手間を省かず、一つ一つじっくりと時間をかけて丹誠込めて作っています。

パン生地は生き物であるという観点から生地をねかせる室温・湿度にはとても気を使います。本来の味を引き出すためと、焼きあがりの状態を

店の前面・側面がガラス張りなので、店内は光にあふれ暖かみのある雰囲気の商品のイメージを格段に良くしていると思います。「この店をきっかけに、青宿の通りに面した他の店や家並みが明るく変わっていったら素晴らしいと思います」と、昇さん・卓士さんは青宿一帯の未来のイメージもしっかり抱いている。



手前中央が沼尻 昇さん。左手が二代目、卓士さん。

そして、明るい店内をさらに引き立てる従業員のみなさん。

どんな通りに、いつか入ってみたいと思っている気になるお店でありますね。グリンデルワルトもそんなお店のひとつかもしれません。明るい、お店の造りは人の目を引きつけます。いつか訪れてそこに並ぶ数々のこだわりのパンに出合った時、「もっと早く来るんだっ」と思わせるそんなお店です。

「グリンデルワルト」

(有)又マジリ洋菓子店

午前8時～午後8時

定休日 毎週火曜日

阿見町青宿425

電話 87-4316

2000年問題のための融資制度

○中小企業金融公庫の「情報基盤整備貸付」

○国民金融公庫の「中小企業情報化促進貸付」

上記の低利融資がご利用になれます。また、本制度をご利用される方を対象に、担保条件の特例が設けられました。

貸付対象 2000年問題に対応して情報処理システムの改造または更新を行う方

融資期間 設備資金：15年以内(うち据置期間2年以内)
運転資金：5年以内(特に必要な場合7年以内)
うち据置期間1年以内

融資限度額
【中小企業金融公庫】 設備：7億2000万円／運転：2億5000万円
【国民金融公庫】 設備：7200万円／運転：4800万円

担保条件の特例

中小企業金融公庫の直接貸付において、担保が不足する場合は8千万円を限度として次の制度がご利用できます。

信用保証協会の保証をご利用になれます。

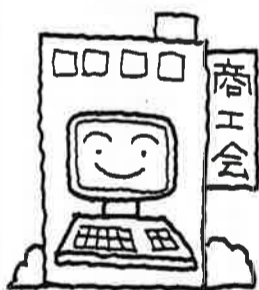
第三者による分割保証が可能な場合、当該保証部分の担保免除が受けられます。

上記の二つを利用できない場合または利用しても担保が不足する場合は、融資額の50%を限度に担保徴求の免除が受けられます。

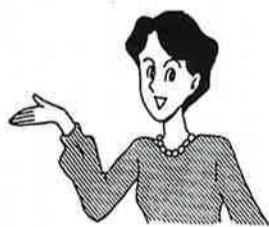
国民金融公庫についても信用保証協会の保証がご利用できます。

ネットサーフィンします?

商工会でインターネット体験



画面の向こうに
素敵な世界が待っている



- ・インターネットに興味のある方
- ・パソコンにさわってみたいという方
- ・その他、表計算やワープロなどをこれから始めてみようと考えている方
- ・商工会に来たのは加入した時だけという損な方

来商の際はお気軽にご利用下さい

編集後記

何事も、一局集中化は何かと混乱や事故を引き起こす原因になる。全てを掌握し、判別するに必要な情報や経験がいくつもあれば、ある程度の損害は回避できるだろう。しかし、足場が固まっていな内から多くの物事が一気にのしかかってくると、足下は次第に沈み込み、いずれは身動きが取れなくなり、回避行動すらままならなくなる。注意力は散漫になり、必ずと言っていいほど、どこかに穴が生じ、損害を被る。何事も、ゆとりをもって必要だ。押入れも、ゆとりの部分にまで物を押し込むと他のものが取り出せなくなるのはよくあることだ。(H)



すごく、
とっても、
いいかたち。